



## 完璧な洗浄結果のために 最適な水質を

専用水処理装置。  
あらゆる要望と要件に合わせます。



# 洗う中で 輝き 始める。

最初の印象が肝心です。ですから、食事や飲み物をお出しする際はありとあらゆる点に気を配る必要があります。

ウィンターハルターは、洗浄結果がこうした披露の場で重要な役割を担っていることをよく理解しています。弊社開発チームは洗浄プロセスに「完璧さ」を加えるために日々画期的アイデアを絞り出し合っています。市場を牽引するレベルの食器洗浄機を開発するだけでなく、弊社は水処理装置やクリーニング製品、付属品、サービスにも専門性と熱意を注いでいます。言い換えれば、弊社がお客様の洗浄結果に一切の責任を負うことを意味しています。ウィンターハルターを信頼してください。弊社はお客様のクリーニングスペシャリストとして要件にお応えし、そしてお客様向けに調整した総合ソリューションを提供いたします。

## お客様が使用なさる水そのものも洗浄結果に影響します。

水質は洗浄結果の品質に重要な役割を果たします。専用水処理装置なら、洗浄物への石灰の堆積や筋、染みを効果的に防ぎます。



### あらゆる状況に対応する水処理装置

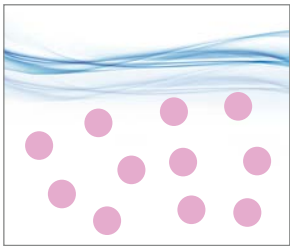
ウィンターハルターの水処理装置は軟水装置や部分的脱塩処理から完全脱塩処理、逆浸透まであらゆる品質レベルに対応します。磨き不要のガラスやカトラリーを求めているか、食器洗浄機を傷から守りたいだけに関わらず、弊社ではあらゆるニーズに対応するソリューションを提供いたします。

- このバランスのとれた水処理装置を使用することで、
- ▶ 食器洗浄機の機能をお約束するための長期的メンテナンス、長く延長した耐用年数、故障や投資、修理対応に関連するコストの削減など多くの利点があります。
  - ▶ 洗剤やリンス剤は最適な効果をもたらす消費量を抑えながらも従来より良い洗浄結果を実現します。
  - ▶ 汚れやバクテリアが溜まってしまう石灰の堆積はもうありません。

### AT Excellence – 優れた洗浄結果

非常に高い標準に見合う品質を提供するため、ウィンターハルターのエンジニアは経験と専門知識を結集し、逆浸透膜純水装置を開発しました。製品群には、AT Excellence-S と AT Excellence-M という二つの外付機器、さらにアンダーカウンター食器洗浄機に完全内蔵された UC Excellence-i も含まれます。この次世代機器は一貫した洗浄品質を保証し、磨きの必要性をなくし、お客様の時間とお金を節約します。そうすることで、お客様自身はゲストの満足を獲得するというご自身の一番重要なことに集中できるようになります。

軟水化 - 水処理の  
基本。



軟水:水は脱灰され、  
石灰は水溶性食塩にとっ  
てかわられます。



内蔵型軟水装置

食器洗浄機内蔵型軟水装置は場所をとりません。イオンを交換するため、樹脂加工を施した容器は常に水を供給し続けます。水の消費量や硬度などに関係なく洗浄サイクル中に再生プロセスが自動で行われます。

MonoMatik 3 軟水器

MonoMatik 3 はイオン交換原則に基づき機能し、水と塩分の消費量を抑えた結果が異なります。無電流制御ヘッドにより、現場で水の硬度を精密に調節可能です。外付機器は電力不足による影響を受けることなく、再生は制御ヘッドの水の流れにより自動で行われます。10分の再生成により、少ない待機回数で効率的な作業を実現します。

DuoMatik 3 軟水器

イオン交換カートリッジを2つ備え、軟水プロセス中に変更することで、DuoMatik 3 は再生成に間を要することなく水処理装置を継続して稼働させられます。外付機器は電力を必要とすることなく軟水処理と再生成を機械的に行います。最大 45 °TH の水硬度に使用可能です。

| 機器          | 食器<br>荷重 | 10 °TH での電力    | 要排水口 | 電力<br>供給 | 推奨 / モデルによって使用可能                                         |
|-------------|----------|----------------|------|----------|----------------------------------------------------------|
| 内蔵型軟水<br>装置 | 低い       | 1.460l / 塩分含む* | なし   | 食器洗浄機を介す | UCシリーズ、PTシリーズ                                            |
| MonoMatik 3 | 低い       | 20l / 分        | 排水接続 | 不要       | GS 300 シリーズ、GS 402、GSR 36、UC<br>シリーズ、GS 500 シリーズ、PT シリーズ |
| DuoMatik 3  | 高い       | 30l / 分 (継続作業) | 排水接続 | 不要       | PTシリーズ、GS 600 シリーズ / UF シリ<br>ーズ、CTR、MT シリーズ             |

\* 塩容器充填レベル: 1.5 kg

TH = 全硬度

脱塩中～  
高の洗浄結果向け。

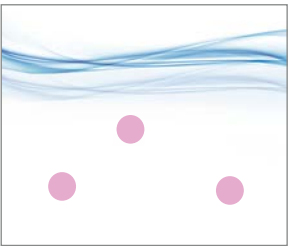


TE 15/TE 20 部分的脱塩処理

部分的脱塩カートリッジ TE 15 / TE 20 はより低いコストながらも優れた洗浄結果をお約束します。処理済みの水を供給し、排水を作りません。場所を節約するカートリッジが、非常に効率のよい、リソースを節約する水処理装置を叶えます。イオン交換樹脂の交換時期は、洗浄機の操作パネルに表示される交換マークでお知らせします。

VE 15/VE 20 完全脱塩処理

完全脱塩カートリッジ VE 15 と VE 20 は非常に効果的な洗浄結果をもたらします。排水を作らず 100 % の採水量のため、場所をとらないカートリッジは効率の高さが際立ちます。メンテナンス時期は洗浄機操作パネルに表示されるメンテナンス表示でお知らせします。



部分的脱塩水:  
水は脱灰され、塩分の一部が取り除  
かれています。



完全脱塩水:水は  
脱灰され、塩分やミネラルが完全に  
取り除かれています。



| 機器    | 食器<br>荷重 | 電力       | 要排水口 | 電力<br>供給 | 次のモデルに推奨                                                                                                |
|-------|----------|----------|------|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| TE 15 | 低い       | 14,000*1 | なし   | 不要       | GS 200 シリーズ、GS 300 シリーズ、<br>、GS402、                                                                     |
| TE 20 | 高い       | 18,000*1 | なし   | 不要       | UC シリーズ、GS 500 シリーズ、PT シリーズ                                                                             |
| VE 15 | 低い       | 4,000*2  | なし   | 不要       | GS 200 シリーズ、GS 300 シリーズ、GS 310<br>、GS 402、UC シリーズ (特にカトラリー洗浄<br>機)、GS 500 シリーズ、PT シリーズ (特にカト<br>ラリー洗浄機) |
| VE 20 | 低い       | 5,500*2  | なし   | 不要       |                                                                                                         |

\*1 / 10 °CH (炭酸硬度)

\*2 / 10 °GS (総塩分含有)



## 磨きはもう必要ありません。AT EXCELLENCE シリーズの逆浸透膜純水装置。

AT Excellence シリーズは磨きの必要なく常に最高の洗浄結果をもたらします。生産性を改善し、コストを抑えつつお客様はゲストに時間を多くかけられるようになります。二つの外付機器 AT Excellence-S と AT Excellence-M は容量のみ異なります。UC-S / UC-M アンダーカウンター洗浄機に内蔵される UC Excellence-i がシナジー効果をもたらします。



### 常に最高の洗浄結果を。

AT Excellence シリーズの逆浸透膜純水装置は水の不純物をほぼ 100% 取り除きます。この非常に高い水の純度により、最高の洗浄結果を導きます。

#### ▶ AquaOpt – 必要とする水質

AquaOpt 機能により、洗浄の合間に水質を最適化します。これにより、特殊な現場の要件に対応させることが可能です。そして、最適化された水による一貫した洗浄と期待される洗浄結果を必ず保証します。

#### ▶ 洗浄機の操作パネル上で運転状況の確認

ネットワークを直に接続することで、AT Excellence シリーズの運転状況を食器洗浄機パネルに表示可能です。不具合（例：プレフィルタ機能や水質の）があればエラーメッセージとして表示され、すぐに是正対応をとることができます。

## 食卓に 素晴らしい 輝きを。

### さらに改善された効率性と最大耐用年数

AT Excellence シリーズはその改善された性能とコスト削減にコンセプトの重きを置いています。

#### ▶ プラグアンドブレイのウォーターセーフティデバイス(WSD)

追加の水技術安全機器(WSD)は必要ありません。WSDは、既にATとウィンターハルター食器洗浄機の組み合わせによってカバーされています。\* 電源と水を接続するだけで、デバイスの準備が整います。これには追加設置作業や追加コストはかかりません。

#### ▶ 現場の状況への適応

AT Excellence シリーズは現場の水硬度に順応させることができます。これにより、採水量を最適化し、膜の耐用年数を延ばします。

#### ▶ インテリジェント膜ワイヤ

膜のワイヤにより排水を最小限に抑え、AT Excellence の耐用年数と効率性を最大限引き出します。

### 利便性と安全性

言語ニュートラルな操作、最新式の安全システム、最適な利用性はどれも AT Excellence シリーズが信頼性、操作性、サービスを提供するにあたり不可欠な要素です。

#### ▶ モデルの安全性

漏れセンサー、プレフィルタ除去センサー、ポンプ保護センサーにより機器の機能を保証し、二次的損害を最小限にとどめます。

#### ▶ 直感的な操作

カラーコードステータスは言語特有のテキストを補助に言語ニュートラルなマークを表示することで操作を容易にし誤用の可能性を抑えます。

#### ▶ サービスの一貫した利用のしやすさ

AT Excellence シリーズはその操作のしやすさも重要な要素です。電源を差し込めばすぐに使える操作性、設置、メニュー選択式の起動とサービス向けに最適化された設計はすべてが利用しやすいことを裏付けます。

\*国が指定する設置・作業に関する規則にも従わなければなりません。

中身も優秀 –  
内蔵型逆浸透膜純水装置。



逆浸透膜水処理装置:水は機械圧により膜を通して押し出され、この時不純物の 98 % が取り除かれます。



UC Excellence-i / UC Excellence-iPlus

UC Excellence-iは非常に高度な水質基準を実現し、場所もとりません。水処理装置と食器洗浄機の相互作用により、プロセスとワークフローを最適化しつつ、持続的効率性を押し上げます。洗浄機のタッチディスプレイで直接通信と操作を行うことができます。UC Excellence-iPlusにはさらに内蔵型軟水装置があります。VarioAqua機能により、グラスは浸透水で、食器は軟水で洗浄可能です。同時に、膜の耐用年数が顕著に延びました。欧州の法律で義務付けられている水技術安全機器(WSD)は、すでにウィンターハルター食器洗浄機でカバーされています。<sup>\*1</sup>そのため、食器洗浄機はプラグアンドプレイで迅速かつ簡単に接続することができます。インテリジェントセンサーが逆浸透膜をモニタリングします。電源に不具合が発生した場合、バイパス機能により洗浄サイクルが継続されます。

| 機器                  | 食器荷重 | 電力 [l / h] (15 °C 流入水の温度 <sup>*2</sup> ) | 水の硬度 [°GH] | 要排水口 | 事前軟水化                         | 利点                                                                                           | モデルによって使用可能 |
|---------------------|------|------------------------------------------|------------|------|-------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|
| UC Excellence-i     | 低い   | 40–64 <sup>*3</sup>                      | 最大 35      | 排水接続 | 外付推奨、最大 35 °TH の事前軟水化が必要でない運転 | - 一番多い採水量 (外付軟水装置)<br>- 常に、最高の水質<br>- 食器洗浄機との通信確立<br>- WSDは食器洗浄機でカバーされています<br>- バイパス機能       | UC-S, UC-M  |
| UC Excellence-iPlus | 低い   | 40–64 <sup>*3</sup>                      | 最大 31      | 排水接続 | 内蔵型、<br><br>最大 31 °TH の運転に許容  | - 最高の採水量<br>- 常に、最高の水質<br>- 洗浄物に合わせた水質<br>- 食器洗浄機との相互作用<br>- WSDは食器洗浄機でカバーされています<br>- バイパス機能 | UC-S, UC-M  |

<sup>\*1</sup>国が指定する設置・作業に関するガイドラインにも従わなければなりません。

<sup>\*2</sup>最大 35° C の冷水接続にのみ

<sup>\*3</sup>200 V、60 Hz (許容差あり)において40、および、200 V、50 Hz (許容差あり)において64

TH = 全硬度

充実の洗浄結果。  
不変の品質。



逆浸透膜水処理装置:水は機械圧により膜を通して押し出され、この時不純物の 98 % が取り除かれます。



AT Excellence-S / AT Excellence-M

外付逆浸透膜純水装置 AT Excellence-S と AT Excellence-M は充実した洗浄結果を一貫して提供することで顧客を獲得しています。AquaOpt 機能により、水は洗浄の合間に期待される水質に達するまで処理が続けられます。AT Excellence の運転状況は食器洗浄機パネルに表示されます。不具合が発生した場合はすぐに検出し、是正対応ができるようになっています。欧州では法律上必須の水技術安全機器(WSD) がすでに機器に組み込まれています。<sup>\*1</sup>AT Excellenceは電源をつなげばすぐに食器洗浄機とつなげて使用できるようになっています。数々の安全機器とインテリジェントセンサーにより、最高の洗浄結果と機器の最適な保護を実現しています。

| 機器              | 食器荷重 | 電力 [l / h] (15 °C 流入水の温度 <sup>*2</sup> ) | 水の硬度 [°GH] | 要排水口 | 事前軟水化                         | 利点                                                                                            | 次のモデルに推奨                                                                                 |
|-----------------|------|------------------------------------------|------------|------|-------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|
| AT Excellence-S | 低い   | 90                                       | 最大 35      | 排水接続 | 外付推奨、最大 35 °TH の事前軟水化が必要でない運転 | - 一番多い採水量 (外付軟水装置)<br>- 常に、最高の水質<br>- 食器洗浄機との通信確立<br>- WSDは食器洗浄機でカバーされています<br>- センサーによるモニタリング | GS 200 シリーズ <sup>*3</sup> 、GS 300 シリーズ <sup>*3</sup> 、GS 402 シリーズ <sup>*3</sup> 、UC シリーズ |
| AT Excellence-M | 高い   | 180                                      | 最大 35      | 排水接続 | 外付推奨、最大 35 °TH の事前軟水化が必要でない運転 | - 一番多い採水量 (軟水装置付)<br>- 常に、最高の水質<br>- 食器洗浄機との通信確立<br>- WSDは食器洗浄機でカバーされています<br>- センサーによるモニタリング  | GS 500 シリーズ、PT シリーズ、GS 630                                                               |

<sup>\*1</sup>国が指定する設置・作業に関するガイドラインにも従わなければなりません。

<sup>\*2</sup>最大 35° C の冷水接続にのみ

<sup>\*3</sup>製造日 2004年04月01日以降これより以前の製造日分については圧力展開容器キットでのみ (製品番号: 5101127)

TH = 全硬度

# 逆浸透 - 大容量の洗濯物に最適な結果をもたらします。



逆浸透膜水処理装置:水は機械圧により膜を通して押し出され、この時不純物の 98 % が取り除かれます。



## RoMatik 210 / 420

RoMatik 210 と 420 の違いは容量だけです。膜フィルターシステムにより、ほぼ 100 % 脱塩を可能にし、食器洗浄機を複数台接続する場合など洗い物が多い場合でも非常に効率よく動作します。RoMatik の外付機器はコンパクトなデザインと使いやすさ、そして安全性からお客様に大変人気です。磨きの必要なく、そして低運転コストで満足いく洗浄結果をもたらします。

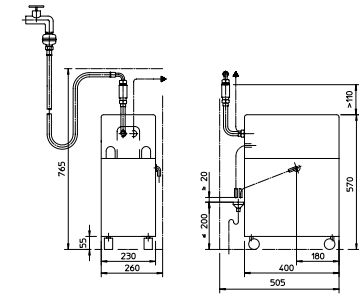
| 機器          | 食器荷重 | 電力 [l / h]<br>(15 °C 流入水の温度*) | 水の硬度<br>[°GH] | 要排水口     | 事前軟水化                          | 利点                                    | 次のモデルに推奨    |
|-------------|------|-------------------------------|---------------|----------|--------------------------------|---------------------------------------|-------------|
| RoMatik 210 | 高い   | 300                           | 最大 10         | 床排水と排水接続 | 推奨、最大 10°TH の事前軟水化が必要でない運転用に承認 | - 高い採水量 (外付軟水装置付き)<br>- 内蔵型 66 L貯蔵タンク | CTR、MT シリーズ |
| RoMatik 420 | 高い   | 420                           | 最大 10         | 床排水と排水接続 | 推奨、最大 10°TH の事前軟水化が必要でない運転用に承認 | - 高い採水量 (軟水装置付き)<br>- 内蔵型 66 L貯蔵タンク   |             |

\*2 最大 25°C の冷水接続にのみ

TH = total hardness の略、総硬度

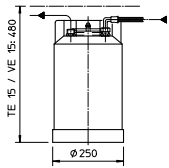
# 技術図面および寸法

## MonoMatik 3

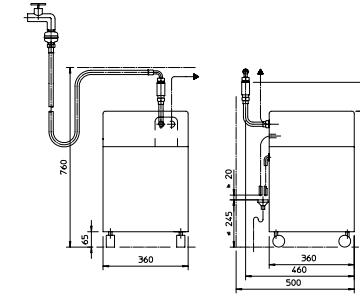


**MonoMatik / DuoMatik WSD セット**  
システムの DVGW または DIN に準拠した作業には MonoMatik 3 / DuoMatik WSD セットの使用が求められます。セットには、逆流防止装置と通気装置 (モデル C) を装備した DIN 1717 に準拠し、かつ DIN 1988-4 の要件にも従う高圧安全コンビネーションが含まれています。また、国が指定する設置・作業に関するガイドラインにも従わなければなりません。

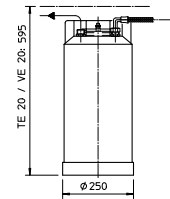
## TE 15 / VE 15



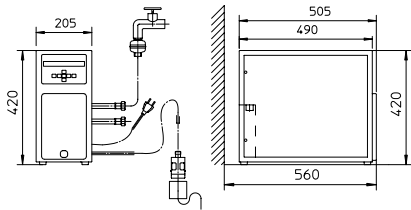
## DuoMatik 3



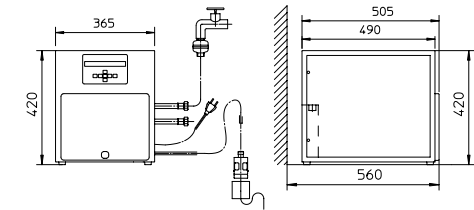
## TE 20 / VE 20



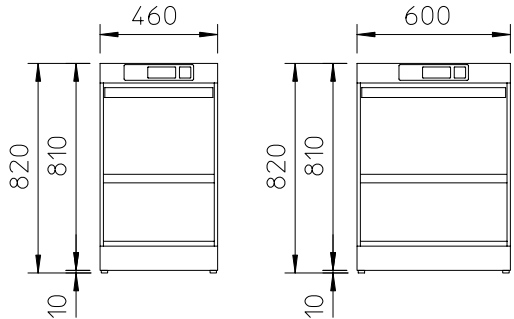
## AT Excellence-S



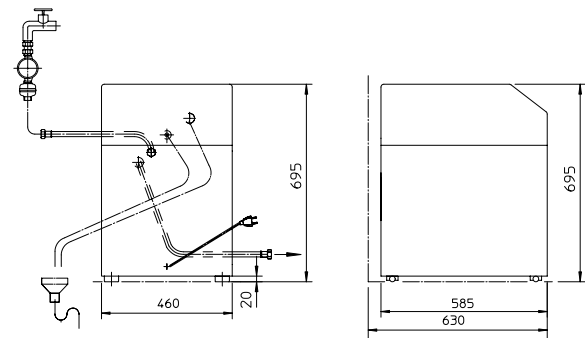
## AT Excellence-M



## UC Excellence-i / UC Excellence-iPlus



## RoMatik 210 / RoMatik 420





| テクニカルデータ               | MonoMatik 3                                                | DuoMatik 3                                            | TE 15 / TE 20                                           | VE 15 / VE 20                                           |
|------------------------|------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------|
| 容量                     | 20l / 分、再生成される<br>まで継続運転にて軟水抽出:<br>最大 29° dH 全硬度<br>まで使用可能 | 30l / 分、継続運転にて<br>軟水抽出可能:<br>最大 45° dH 総<br>硬度までで使用可能 | 10° での容量<br>炭酸塩硬度<br>TE 15:14,000l*1<br>TE 20:18,000l*1 | 容量 /<br>10° 総塩分含有 :<br>VE 15:4,000l*1<br>VE 20:5,500l*1 |
| 材質                     | ファイバーグラスカート<br>リッジ、プラスチック塩<br>分容器およびカバー                    | ファイバーグラスカート<br>リッジ、プラスチック塩<br>分容器およびカバー               | ステンレススチール製<br>カートリッジ                                    | ステンレススチール製<br>カートリッジ                                    |
| 水流圧 [bar]              | 最小 1.5、最大 6                                                | 最小 2.5、最大 6                                           | 最小 2、最大 6                                               | 最小 2、最大 6                                               |
| 流入水の温度 [°C]            | 最大 50                                                      | 最大 60                                                 | 最大 60                                                   | 最大 60                                                   |
| モニタリング                 | –                                                          | –                                                     | ディスプレイ                                                  | ディスプレイ                                                  |
| 操作モード                  | 再生成プログラムは<br>硬度範囲ダイヤルと水流<br>量で<br>自動制御                     | 再生成プログラムは<br>硬度範囲ダイヤルと水<br>流量で<br>自動制御                | –                                                       | –                                                       |
| 接続ケーブル全長 [m]           | –                                                          | –                                                     | 5.0                                                     | 5.0                                                     |
| 寸法 [mm]                | 幅 260<br>設置奥行 505<br>高さ 680                                | 幅 360<br>設置奥行 500<br>高さ 685                           | TE 15:高さ 480 / 径 250<br>TE 20:高さ 595 / 径 250            | VE 15:高さ 480 / 径 250<br>VE 20:高さ 595 / 径 250            |
| 重量 [kg]<br>(フィルター質量含む) | 10.0                                                       | 21.0                                                  | TE 15:15.0<br>TE 20:21.0                                | VE 15:15.0<br>VE 20:21.0                                |

\*1 理論値、最大 25 % 少なく塩分含有給水に対応

| テクニカルデータ                                       | UC Excellence-i                              | UC Excellence-iPlus                          | AT Excellence-S                                                               | AT Excellence-M                                                               | RoMatik 210          | RoMatik 420          |
|------------------------------------------------|----------------------------------------------|----------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------|----------------------|----------------------|
| 流入水の温度 [°C]                                    | 最大 +35                                       | 最大 +35                                       | 最大 +35                                                                        | 最大 +35                                                                        | 最大 +25               | 最大 +25               |
| 15° C<br>[l/h]<br>での透過容量<br>流入水の温度<br>メインの電圧依存 | 40–64*3                                      | 40–64*3                                      | 90                                                                            | 180                                                                           | 300                  | 420                  |
| 採水量 [%]                                        | 最大 55 +/- 5*1*2                              | 最大 55 +/- 5*2                                | 最大 55 +/- 5*1*2                                                               | 最大 55 +/- 5*1*2                                                               | 最大 75 *1*2           | 最大 75 *1*2           |
| 塩分保持率 [%]                                      | ≥ 93                                         | ≥ 93                                         | ≥ 93                                                                          | ≥ 93                                                                          | ≤ 98                 | ≤ 98                 |
| 製品水質 [µS/cm]                                   | < 80                                         | < 80                                         | < 80                                                                          | < 80                                                                          | < 20                 | < 20                 |
| 水流圧 [bar]                                      | 最小 1.4                                       | 最小 1.4                                       | 最小 1.2                                                                        | 最小 1.5                                                                        | 最小 1                 | 最小 1                 |
| 静圧 [bar]                                       | 最大 6                                         | 最大 6                                         | 最大 6                                                                          | 最大 6                                                                          | 最大 6                 | 最大 6                 |
| 給水最大導電率 [µS/cm]                                | 1,200                                        | 1,200                                        | 1,200                                                                         | 1,200                                                                         | 2,000                | 2,000                |
| 給水総硬度 [° dH]                                   | 最大 35                                        | 最大 31                                        | 最大 35                                                                         | 最大 35                                                                         | 最大 10                | 最大 10                |
| 貯蔵タンク /<br>圧力展開容器 [l]                          | –                                            | –                                            | オプション                                                                         | オプション                                                                         | 66                   | 66                   |
| 総電気容量 [W]                                      | UC 値 + 200                                   | UC 値 + 200                                   | 50 Hz:230 - 310<br>60 Hz:250 - 320                                            | 50 Hz:450 - 670<br>60 Hz:500 - 650                                            | 1.400                | 1,900                |
| 軟水器                                            | 上流<br>推奨                                     | 内蔵                                           | 上流<br>推奨                                                                      | 上流<br>推奨                                                                      | 上流<br>推奨             | 上流<br>推奨             |
| 電力供給 [V, Hz, A]                                | UC 値参照                                       | UC 値参照                                       | 200V–240V、N~<br>、<br>50Hz / 1.4–2.0A<br>200V–240V、N~<br>、<br>60Hz / 1.4A–1.5A | 200V–240V、N~<br>、<br>50Hz / 2.9–4.0A<br>200V–240V、N~<br>、<br>60Hz / 2.7A–3.0A | 230V、N~、<br>50Hz、10A | 230V、N~、<br>50Hz、16A |
| IP保護等級                                         | IPX3、ステンレ<br>ススチール製リ<br>アカバー（オプ<br>ション）:IPX5 | IPX3、ステンレス<br>スチール製リアカ<br>バー（オプション）<br>:IPX5 | IPX5                                                                          | IPX5                                                                          | IP44                 | IP44                 |
| ケイ酸塩 / 塩素 [mg/l]<br>基準値                        | 最大 30 /<br>最大 0.2                            | 最大 30 /<br>最大 0.2                            | 最大 30 /<br>最大 0.2                                                             | 最大 30 /<br>最大 0.2                                                             | 最大 10 /<br>最大 0.05   | 最大 10 /<br>最大 0.05   |
| 重量 [kg]                                        | UC 値 + 13.5                                  | UC 値 + 13.5                                  | 22                                                                            | 34                                                                            | 63                   | 81                   |

\*1 0°dH 総硬度の軟水につなげる場合、冷水

\*2 値は測定結果に基づき決定。このデータは特定のある機器に依存するものではなく、また、ある提案の一部を成すものではありませんが、機器間比較の基礎となるものです

\*3 200 V、60 Hz（許容差あり）において40、および、200 V、50 Hz（許容差あり）において64

ウインターハルター機器の運転に関する現場の水要件については、次の**基準値**で給水に関する規定を設ける**ドイツ**

**飲料水規則**を参照してください。銅 2.0 mg / l、マンガン 0.05 mg / l、硫酸 250 mg / l

| テクニカルデータ         | 内蔵軟水装置                          |
|------------------|---------------------------------|
| 流入水の温度 [°C]      | 最大 60                           |
| 水流圧 [bar]        | 1.0–6.0 (Energy バージョン: 1.5–6.0) |
| 最大給水硬度           | 31°dH 全硬度                       |
| 再生成剤容器充填レベル [kg] | 1.5                             |

| 特徴                     | UC Excellence-i | UC Excellence-iPlus | AT Excellence-S / AT Excellence-M |
|------------------------|-----------------|---------------------|-----------------------------------|
| <b>洗浄結果</b>            |                 |                     |                                   |
| 逆浸透膜                   | ●               | ●                   | ●                                 |
| AquaOpt                | ●               | ●                   | ●                                 |
| 食器洗浄機との通信確立            | ●               | ●                   | ●                                 |
| 食器洗浄機との相互作用            | –               | ●                   | –                                 |
| プレフィルターモニタリング          | ●               | ●                   | ●                                 |
| 膜洗浄                    | ●               | ●                   | ●                                 |
| 水質モニタリング               | –               | –                   | ●                                 |
| <b>効率性</b>             |                 |                     |                                   |
| WSD（プラグアンドプレイ）         | ●               | ●                   | ●                                 |
| 上流軟水装置                 | ○               | ●                   | ○                                 |
| VarioAqua / 洗浄物に合わせた水質 | –               | ●                   | –                                 |
| 硬度幅適応                  | ●               | ●                   | ●                                 |
| インテリジェント膜ワイヤ           | ●               | ●                   | ●                                 |
| <b>利便性と安全性</b>         |                 |                     |                                   |
| バイパス                   | ●<br>(自動)       | ●<br>(自動)           | ●<br>(手動)                         |
| 包括的な安全コンセプト            | ●               | ●                   | ●                                 |
| 言語ニュートラルな操作            | ●               | ●                   | ●                                 |
| 最適なサービス対応能力            | ●               | ●                   | ●                                 |
| クリーニングと清潔さ保持のコンセプト     | ●               | ●                   | ●                                 |
| 不具合ログ                  | ●               | ●                   | ●                                 |
| 食器洗浄機に内蔵               | ●               | ●                   | –                                 |

● = 標準

○ = オプション

– = 含まれず

**水処理装置。**硬度 3°dh までの水は、同時に塩分含有量が少ない場合に、機械による食器洗いによく適しています。生水の硬度が高いまたは塩分含有量が多い場合、適切な水処理装置の使用を推奨しています。

**プレフィルター。**弊社ではプレフィルターの使用により逆浸透膜の保護を推奨しています。給水に高い濃度の塩素が含まれている場合、活性炭フィルターを使用して膜の崩壊を防ぐ必要があります。Y型ストレーナーでキャッチされない泥や砂などの固形成分から保護するためには（保持容量 > 150µM）、沈殿物フィルターを使用してください。これにより、膜の詰まりを防ぎます。

**注意**

脱塩水や逆浸透処理済み用水は銅管や垂鉛メッキ管、真鍮パーツ(例：ねじ固定具)に触れさせないようにしてください。

## 「私たちは ファミリーカンパニーです」

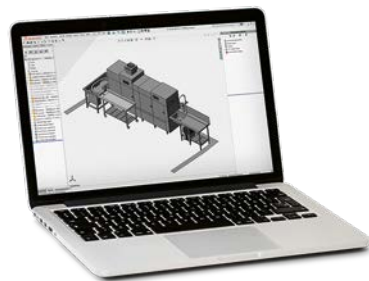
その土地に根ざす企業、将来を見据えた経営、家族的企業文化。「家族」の文化と価値観が企業としてのウィンターハルターを特徴付け、その価値観は3世代にわたって受け継がれています。従業員とお客様、そしてパートナーの皆様の身近にいて、新しい時代への長期的視野を持ち、次の世代への責任を負う。これらは全てウィンターハルターの文化です。私たちはファミリー企業であることに誇りを持ち、日々の成長に喜びを感じながら課題に取り組んでいます。

### ウィンターハルターの創業

1947年、創業者のカール・ウィンターハルターがフリードリヒスハーフェンに会社を設立します。戦後間もない当時、散らばった鉄くずを材料に鍋やオープンなどの家庭製品を製造していました。程なくカールは事業を洗浄機に専業化、1957年に最初の業務用食器洗浄機GS60を発表します。この時からウィンターハルターは完璧な洗浄結果を効率的な洗浄プロセスという枠組みの中で実現することを追求し始めます。この総合的な視点をもって、ウィンターハルターは洗浄機の製造工場から洗浄システムを提供する企業へと進化してきたのです。

### 食器洗浄機メーカーから、 洗浄ソリューションカンパニーへ

昔は、台車で新しい食器洗浄機をお客様の厨房に搬入するだけで十分でした。しかし現在では個別の洗浄ソリューションを提供するために、現場の状況とお客様ごとのニーズやご希望を集約することが必要になってきました。ウィンターハルターではそれぞれの現場に応じた効率的な洗浄プロセスをご提案するため、最新のCADソフトを導入して洗浄ゾーンをプランニングしています。お客様にぴったり合った効率の高い洗浄プロセスのために。



「製品、アドバイス、サービス -  
ウィンターハルターではこの  
大きな三つの要素にシーム  
レスな事業を展開しています。  
洗浄プロセスに関するどんな  
疑問にも適切に対応できる  
パートナーとして、お客様へ  
安心感をご提供します。」

OVER 2.000

### 世界中で活躍するウィンターハルターの従業員

高い品質を追求し、勤勉で好奇心と野心にあふれている、これが、ウィンターハルターで働く典型的な従業員の特徴です。彼らとともに、ウィンターハルターはドイツ・シュヴァーベン地方の小さなファミリー企業から、グローバルプレイヤーに成長し、現在では世界各国に40の支社を持ち、70カ国にセールスパートナーを抱えています。私たちは自分たちが成し遂げたことを誇りに思っています。また、その達成に貢献してくれた、2,000人以上の従業員を誇りに思っています。この場をお借りして伝えたいと思います。「本当にありがとう!」



### 洗浄を科学する ウィンターハルターアカデミー

世界各国で年間開催される延べ250日間のトレーニングに約1,000名が参加。そこでは「洗浄」という研究分野において、私たちの持つ知識と経験を共有しています。従業員や専門のサービスパートナーが対象のトレーニングです。ウィンターハルターはどのお客様にも、それぞれの状況の中で専門知識により助言をし、プロフェッショナルとしてのケアを行わなければなりません。最初の提案から食器洗浄機の設置の際、そしてアフターサービスを行う際にもそれは変わらないのです。

### より良いケミカル製品開発のための自社ラボラトリー

私たちは洗浄のスペシャリストとして、他社メーカーのケミカル製品に頼るべきだろうか？この問いに対して即座に出てきた答えは「No!」でした。これが自社ラボラトリー誕生の瞬間です。私たちはこのラボから、洗剤とリンス剤のみならず、衛生製品に至るまで、より良いオリジナルのケミカル製品をお客様にお届けするため、日々研究開発に取り組んでいます。

### ご存知ですか？

洗浄のスペシャリストとして、ウィンターハルターでは常に高いハードルを設定しています。お客様には現状にご満足いただくだけでなく、寄り添いながら長期的に成功していただきたいと考えています。そのためにはサービスが重要な役割りを担います。私たちの全世界のネットワークによる迅速でプロフェッショナルな現地のサポートが保証されています。

私たちそしてサービスパートナー各社は、お客様が必要とする時に備えて常に控えております。ウィンターハルターにいつでも安心してお任せください!!



最新技術を投入することでどのような可能性を切り拓くことができるのか、どのように社会情勢や労働環境が変化していくのか。このようなすべての疑問に私たちは大きな刺激を受けています。私たちは常にお客様と私たちにどのような変化が生まれてくるのかを考え、研究開発に取り組んでいます。そこから生まれたウィンターハルターの開発した次なる領域のソリューションをご覧ください。"CONNECTED WASH" と "PAY PER WASH" です。これらこそ、まさにウィンターハルターの "Next Level Solutions" です。

>> [www.connected-wash.com](http://www.connected-wash.com) >> [www.pay-per-wash.com](http://www.pay-per-wash.com)

### » See you again soon! «

ウィンターハルターの食器洗浄機はおおむね15年から20年にわたって使用されています。十数年に一度だけ、古い機器の入替を考えなければなりません。そして同様に私たちも入替時のことを気にかけなくてはなりません。ウィンターハルターの洗浄機はモジュールシステムとしてデザインされているので、簡単に入れ替えを行うことができます。また厳選し、標準化された材料を使用し、また簡単にリサイクルできるようにプラスチックパーツにはマークをつけています。このような取り組みにより、ウィンターハルターの食器洗浄機は非常に高いリサイクル率を実現しています。



### MADE IN GERMANY AND SWITZERLAND

それはもちろん生産国表示であり、同時に品質の証でもあります。ドイツとスイスで生産された製品は、世界中で最高の品質と信頼性を誇ります。それは高い技術力、先進性、精巧性を象徴しています。ウィンターハルターはその最たるものであり続けています。メッケンボイレン、エンディングェン、リュティでは、ファーストクラスの清潔さと衛生のためのソリューションを開発・製造しています。私たちは、この約束を、出荷されるすべての洗浄機に対して行っています。



**Winterhalter**

株式会社ウィンターハルター・ジャパン

〒344-0063 埼玉県春日部市緑町 6-4-3

Tel. 048-797-9036

Tel. 048-797-9037

Fax 048-876-9658

[www.winterhalter.co.jp](http://www.winterhalter.co.jp)

[info@winterhalter.co.jp](mailto:info@winterhalter.co.jp)